2020 年度以降の京都大学大学院経済学研究科博士後期課程編入学試験の変更について

2020年3月2日

経済学研究科では、2021 年度大学院経済学研究科博士後期課程編入学生選抜試験(一般選抜及び社会人特別選抜)(2020 年実施予定)より、出願書類及び選抜方法の変更を行います。

A) 「一般選抜」の変更

(出願書類の変更)

- 1. 出願書類の「編入学理由書」を「研究計画書」に変更(提出にあたっては、必ず本研究 科に所属する予定指導教員の内諾印を得ること)。
- 2. 出願書類に「推薦状」を追加する(任意提出。本学予定指導教員によるものも可とする。)。

B) 「社会人特別選抜」の変更

(出願書類の変更)

- 1. 出願書類に「TOEFL Score Report」を追加する。
 - ・公式スコアレポート (Institutional Score Report) を ETS (Educational Testing Service) から本学に直接送付する手続きを取ると共に、受験者用控えスコアレポート (Test Taker Score Report: TOEFL のサイトからダウンロードし、印刷したもの、または、ETS から紙で郵送されたスコアレポートの写し) を出願時に同封し提出する。
 - ・2018年8月1日以降に受験した成績を有効とする。
 - ・TOEFL iBT®テストの Test Date スコアのみを出願スコアとして活用する。(MyBest™ スコアは活用しない)。
 - ・送付手続きの際の送付先のコード (Institution Code) は「9501 (京都大学)」。
- 2. 出願書類に「推薦状」を追加する(任意提出。本学予定指導教員によるものも可とする。)。

(選抜方法の変更)

- 1. 選抜方法を以下のとおり変更する。
 - 第1次選抜 論文審査および TOEFL iBT の成績による評価
 - ※ファイナンス工学講座への所属を希望する者(外国人留学生を含む)は、 第1次選抜として、上記に加え、「経済数学」の筆記試験を課します。
 - 第2次選抜 第1次選抜合格者を対象に口頭試問を実施